

令和 5 年度

事業者番号	2057	事業所番号	205700
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	熊谷市役所 本庁舎	前年度における事業所数	194
代表事業所所在地	市区町村	熊谷市	
	字・地番	宮町二丁目47番地1	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	98 地方公務		
分類番号(中分類)	98		
事業活動の概要	市の人口 192,465人(令和5年4月1日現在) 市の面積 159.82km ² 市(市長部局)職員数 1,711人(令和5年4月1日現在。嘱託職員を含む)		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間	2	年度	～	6	年度		
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量	15,431	t-CO ₂	基準となる原単位		t-CO ₂ /m ²
	平成25年度エネルギー起源CO ₂ 排出量15,431t-CO ₂ に対し、令和6年度までに16%削減します。						
	その他ガス						

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間	7	年度	～	11	年度		
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量	15,431	t-CO ₂	基準となる原単位		t-CO ₂ /m ²
	平成25年度エネルギー起源CO ₂ 排出量15,431t-CO ₂ に対し、令和11年度までに36%削減します。						
	その他ガス						

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	熊谷市役所 本庁舎	熊谷市宮町二丁目47番地1
2	別紙参照	
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	7,240	7,271	7,075		

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

		計 画 期 間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂	基準	15,431				
	14,470	14,610	14,221			
	前年度比 (%)	—	1.0	-2.7		
	基準となる排出量に対する削減率 (%)	6.2	5.3	7.8		
その他ガス	非エネルギー起源CO ₂					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		14,470	14,610	14,221		

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO₂）CO₂換算 (t-CO₂/指標)

		計 画 期 間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	基準	0.0877				
	0.0886	0.0868				
	前年度比 (%)	—	1.0	-2.0		
	基準となる原単位に対する削減率 (%)					
活動規模の指標	単位	164,917.67	164,917.67	163,760.49		
床面積	m ²					

(4) エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	新型コロナウイルス感染拡大防止のための換気により、冬期エネルギー使用量が伸びた施設があるものの、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言下における各施設の閉鎖によるエネルギー使用量の大幅減量が大きく影響していると考えられる。
令和3年度 (2021年度)	令和2年度、新型コロナウイルス感染症対策として各施設を閉鎖した結果、エネルギー使用量が前年度に比べ大幅に減量されたが、令和3年度になり徐々に各施設を開館するようになり、エネルギー使用量が伸びてしまった。
令和4年度 (2022年度)	令和3年度と比較し、市有施設全体で電気使用量を少しずつ抑えることができた結果と考えられる。
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	推進体制の強化【毎年継続】	R1以前	R4	
2	110300	一般管理事項	11_計測及び記録の管理	エネルギー使用量の記録の徹底【毎年継続】	R1以前	R4	
3	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	エネルギー使用量の管理の徹底【毎年継続】	R1以前	R4	
4	120100	熱源設備・熱搬送設備	12_燃焼設備の管理	使用するエネルギーの節約の徹底【毎年継続】	R1以前	R4	
5	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	使用するエネルギーの節約の徹底【毎年継続】	R1以前	R4	
6	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	外気取り入れの推進	R2	R4	
7	140100	給湯設備、給排水設備、冷凍冷蔵設備、厨房設備	14_給湯設備の管理	使用するエネルギーの節約の徹底【毎年継続】	R1以前	R4	
8	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	使用するエネルギーの節約の徹底【毎年継続】	R1以前	R4	
9	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	使用するエネルギーの節約の徹底【毎年継続】	R1以前	R4	
10	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	LED電球への入替え	R1以前	R4	
11	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	退庁時における機器等の主電源OFFの徹底(待機電力削減)	R1以前	R4	
12	160200	昇降機、建物	16_建物の省エネルギー	省エネ機器への転換、熱反射、断熱フィルム、壁面緑化の設置等	R1以前	R4	
13	170300	負荷平準化	17_新エネルギー	太陽光発電システム等の設置	R1以前	R4	
14	180200	その他	18_その他	ノー残業デー・ウォームビズ・クールビズの徹底等【毎年継続】	R1以前	R4	
15							

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

（※希望者のみ記載）

自由記述欄

排出係数の低い特定規模電気事業者からの買電 平成25年6月1日～